

【令和元年度 札幌市白石区PTA連合会事務局だより NO1】

第67回日本PTA全国研究大会兵庫大会 参加報告

つなげよう「いのち」のバトン

次世代を生き抜く子どもたちへ

～地域とともに育む力 兵庫から～

【参加者 安藤会長、秋保・伊藤副会長、丸田局長、
単P米里小 高瀬・小野寺事務局

白石中澤田会長（23日より参加）計7名】↑全体会場ワールド記念ホール

*手稲区PTA連合会（4名）の皆さまと合同



姫路城



書写山円教寺

1. 8月22日（木）大会前日＜姫路城&書写山円教寺等を研修＞

新千歳空港9：00発の飛行機で神戸空港に11：00に到着。

三宮駅までポートアイランドに乗り、11：40到着。東急REIホテルに荷物を預け姫路へ。JR神戸三宮駅12：18発に乗り13：02に到着。13：10～16：40まで約3時間半の行程で姫路城&書写山円教寺を研修。曇り空だが気温は36度。とにかく暑い。

姫路駅から真正面に姫路城が見えるが、徒歩となると容易ではない。平日ではあるが、姫路城の観光客はかなり多い。さすが世界遺産の一つ。

2010年から、約5年の歳月をかけ「平成の修理」と呼ばれた大天守の保存修理が完成。写真から見ても素敵な姫路城だが、実際に見るとやはり真っ白に塗られた壮大な美しさに感動する。姫路城の入口から天守閣まで登る。大小21棟の門をくぐりぬげるだけでも堪えるが、1階から6階まで登っていく中で各階の部屋の配置と装飾等の工夫が随所にみられとても価値があった。天守閣から見える街並みの風景は絶景。

次の研修地である書写山円教寺へ。

書写山円教寺は966年に天台宗性空（しょうくう）上人によって開かれた寺院。ロープウェイ～バスに乗り。狭い山道を登っていき摩尼殿に到着。摩尼殿は京都にある清水寺のようにくぎを一本も使用していないとのこと。徒歩で、ラストサムライで使用された場所〔大講堂一食堂一常行堂（三つの堂）〕に着く。こんな山奥に「寺院をどのように建築されたのか？」の驚きと当時の宗教観に思いをはせる。森林に囲まれ歩く心地よさ、姫路の街並みからこんな場所があることの不思議さを感じながら、書写山を後にする。

2. 8月23日（金）大会当日の午前研修＜北野異人館～メリケンパーク＞

9：00～神戸の街並みを研修。時折にわか雨が降るが、ほとんど影響を受けなかった。萌黄の館&風見鶏の館を見学。街並みも店先の飾りつけも異国情緒あふれるノスタルジックな街であった。



北野異人館（萌黄の館&風見鶏の館）



メリケンパーク



3. 8月24日(土) 大会1日目 13:30~17:00
 三ノ宮駅から明石駅までJR神戸線新快速に乗車。15分ほどで到着。
 駅前では、気温35℃近い中、青色のTシャツを着た明石市PTAの方々が、会場までの道のりに立ち、私たちを出迎えてくれた。会場は約1千名程度収容できる明石市民会館大ホールで開催された。

【特別第2分科会 文部科学省協力】

13:00~ アトラクション 明石フィルハーモニージュニア
 ・オーケストラ(上記写真)2009年6月設立。
 小学生から高校生をメンバーとする弦楽オーケストラ。現在30余名。
 チーム一体となった迫力ある演奏であった。

1) 開会式 13:15~13:40

- ①開会の言葉 ②国歌斉唱 ③PTAの歌斉唱 ④大会運営委員長挨拶
- ⑤来賓祝辞 ⑥来賓紹介 ⑦閉会の言葉

2) 基調講演 13:40~15:10

これからの時代の学校~社会総がかりの教育の実現をめざして~

兵庫教育大学教職員大学院教授 CS マスター 小西 哲也氏

CS(コミュニティ・スクール)とは、文部科学省から平成17年に運営協議会による学校経営を学校改革の柱として推進。その後十数年を経る。

CSを導入することで「どのような効果が得られるのか?」「何のための誰のための制度なのか?」「どのように始めればいいのか?」「CSの推進にあたってPTAはどのように関与していくのか?」などの疑問を中心に講演。小西教授の熱のこもったお話。

CSを中心に取り組んでいくことが必要でその中でPTAが関与していくと言われても難しいのではないかと。

大きな組織も小さな組織でも動かしていくのは人である。人と人とのつながりが充実していなければ、その組織の継続は難しく衰退していく。

今PTAもいろいろと問題を抱えてはいる。しかし声高々に言っている人ほど、まったく組織を軽んじ、参加しないのである。このような声に傾けるのではなく、常に日々の子どもの笑顔のために、活動していく人のつながりを充実させていくことが大切なのではないかと考える。10数年経っても、一向に全国的な規模にならないのは、どうしてだろうか?

子どもひとりひとりの豊かな成長は、教師と保護者の手にかかっている。地域は、それを見守りよりよい環境に努力していく。

地域の方々と保護者PTAが連携し、教師を盛り立て、互いに、子どもの教育によりよき機会を与え支援しながら、取り組んでいくことがまず大切と感じた。「日本の宝」である子どもたちの未来のために…。

3) パネルディスカッション 15:10~16:40

- コーディネーター CS マスター 小西 哲也氏
- パネリスト 西 祐樹 氏 文部科学省地域学校協働活動推進室
 大谷 宗雄 氏 二見北まちづくり協議会会長
 赤松 弘一 氏 明石市立二見北小学校長
 前田 亜樹 氏 下関市立桜山小学校PTA会長
 齋藤 芳尚 氏 (公)日本PTA全国協議会前副会長

- 5) 次期開催地<富山県>PR 16:45~
- 6) 閉会式 16:55~17:00



来賓の皆さま



兵庫教育大学教職員大学院教授 CS マスター 小西 哲也氏



特2分科会に参加された皆さま



パネラーの方々

3. 8月25日(土) 2日目 全体会 ワールド記念ホールにて

1) 歓迎アトラクション 9:30~10:00



宝塚 OG レビューショー〔宝塚ローズ倶楽部〕

出演者 英 マキ(星組男役)66期生, 夏峰 千(星組男役)70期生, 紫鳳あけの(花組娘役)74期生
美苑えりか(花組娘役)75期生, 紫月 光(月組男役)78期生, 真於 夏希(花組娘役)78期生
さすが、宝塚歌劇団で活躍した方々である。

「ベルサイユのばら」からの抜粋した曲で歌って踊る姿、8千名を超える観客を魅了する。

2) 全体会 10:00~12:40

大会2日目は全体会。夜更けから雨がしとしと降っていたけれど、8時ごろにはすっかり晴れ。

曇り空く気温34度> 会場は、ワールド記念ホールにて開催。北海道は前列中央の席。

とても見やすく聞きやすい席となった。主催者発表によると参加者は約8,000名。

アトラクション(上段写真参照)は、宝塚ローズ倶楽部による宝塚OGレビューショー。朝早くから、全国各地から参加したPTAの方々が集まった。元宝塚歌劇団とはいえ、華やかに踊る姿等々、素敵なショーであった。

来賓の祝辞は、文部科学大臣政務官。続いて復興大臣が東日本大震災の福島原発の現状と今後の復興について、お話された。歓迎の言葉として兵庫県知事 井戸 敏三氏、神戸市長 久元 喜造 氏がお話された。



日P兵庫大会主催者の方々

日本PTA全国協議会会長 佐藤秀行

兵庫県知事 井戸 敏三氏



神戸市長 久元 喜造 氏

兵庫大会実行委員長 西家 幸男

日本PTA全国協議会副会長 工藤和之

【開会式】

- ①開会の言葉 公益社団法人日本PTA協議会副会長 北川和也氏
- ②国歌斉唱 ③PTAの歌斉唱
- ④主催者挨拶 公益社団法人日本PTA協議会会長 佐藤 秀行氏
兵庫大会実行委員長 西家 幸男氏
- ⑤来賓祝辞 ○文部科学大臣 ○復興大臣
- ⑥歓迎の言葉 ○兵庫県知事 井戸 敏三 氏
○神戸市長 久元 喜造 氏
- ⑦来賓紹介・祝電披露
- ⑧感謝状贈呈 ⑨大会旗引継 ⑩次期開催地PR (左記写真参照)

【大会記念講演】

子育ては、心理学でラクになる メンタリスト DaiGo 氏

○プロフィール

慶応義塾大学理工学部物理情報工学科卒業後、英国発祥のメンタリズムを日本で初めて紹介し、日本唯一のメンタリストとして各種メディアにも取り上げられる。

人間心理学をテーマに執筆した著書の多くはベストセラーとなる。

「子育ては心理学でラクになる」「ストレスを操るメンタル強化術」

「超効率勉強法」「科学的に正しい英語勉強法」

「だれとでも心を通わせることができる7つの法則」等々

全国各地の中高生とその保護者に絶大なる人気があり、幅広い世代から支持を得ている。

●講演は、DaiGo 氏による独特の話術で、参加者の心を魅了する。

「子どもは、親の遺伝子は受け継がないので安心してください。」と冒頭にお話しし、その根拠を説明。根拠のないことは話さない。…

とにかく早口であるが、そのお話は、心にぐいぐいと入ってくる。

著書の中で「子どもを変えようとするのではなく、保護者である自分自身を変える。その姿を見せることで、その意志力が子どもに感染する。こんな子どもになってほしいと願うなら、まずは自分がチャレンジを。」昔から言われている「子は親の背中を見て育つ。」である。

これまで多くの時間を、この日のために費やしてきた日P兵庫大会。おもいやり、おもてなしの心をもって接していただいた兵庫県PTA実行委員の方々に、心より感謝。日P兵庫大会は、全国から8千名ほどのPTAに携わる人々が参加したという。次年度は富山大会。全国PTAの方々が、ここからまた一步一步、子どもたち一人一人が豊かな体験を積み、心豊かに成長することを願いながら、着実に前に進んでいくことを祈念して……。

[2019. 8. 27記]



記念講演 メンタリスト DaiGo 氏

